

★★ 「知床ネイチャーキャンパス 2017」を開催します ★★  
= 受講者募集案内 =

1 テーマ 「知床で学ぼう 自然再生・自然復元」

2 開催趣旨

世界自然遺産にも登録された知床は、野生生物の科学的保護管理の先進地でもあります。知床ネイチャーキャンパスは、この地を舞台に、この分野の第一線で活躍する先生方が講師を務め、保護管理の実際に関する講義、野外実習を体験する教育プログラムです。この分野のエキスパートを目指す学生や大学院生の皆さん、森林管理や自然公園・鳥獣行政を担う現職の皆さん、環境保全や自然再生活動を行う民間団体の皆さん、自然との共生をベースに地域振興を考える皆さん、野生生物との共存を学び共に考える濃密なプログラムを体験してみませんか。

3 主催 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

4 開催日 2017年9月30日（土）～10月2日（月）

5 開催場所 ホテル知床・研修センター（北海道斜里郡斜里町ウトロ香川37）（講義・宿泊）  
及び 知床世界自然遺産地域と周辺地域（実習）

6 募集対象 学部学生、大学院生、社会人（自然関係職員及び一般社会人）、財団賛助会員

7 募集定員 20名（定員になり次第募集締切となります）

8 講師

中村太士 北海道大学大学院農学研究院教授・

知床世界自然遺産地域科学委員会委員（河川工作物AP座長）

石川幸男 弘前大学白神自然環境研究所教授・知床世界自然遺産地域科学委員会委員・

知床100平方メートル運動地森林再生専門委員会委員長

梶 光一 東京農工大学大学院農学研究院教授・知床世界自然遺産地域科学委員会委員・

「野生生物と社会」学会会長

竹中 健 シマフクロウ環境研究会代表・環境省シマフクロウ保護増殖検討会委員

増田 泰 公益財団法人知床財団事務局長・主任研究員

敷田麻実 北陸先端科学技術大学院大学知識マネジメント領域教授・

知床世界自然遺産地域科学委員会委員（適正利用・エコツーリズムWG座長）

9 スケジュールと教育プログラム

(1) 集合と解散 9月30日（土）12:30 集合 10月3日（火）朝解散

(2) プログラム

[1日目] 9月30日（13:00～）

講義1 自然再生・自然復元の考え方（中村太士）

講義2 森林再生-知床の取り組み（石川幸男）

講義3 シカの管理と森林植生回復（梶光一）

講義4 ダム改良による河川生態系の復元（中村太士）

[2日目] 10月1日

- 実習1 森林再生の現地実習-知床100平方メートル運動地- (各講師)
- 実習2 河川生態系復元の現地実習-知床世界遺産地域内河川- (各講師)
- 講義5 シマフクロウの現状と生息地復元のターゲット (竹中健)
- 講義6 森林再生・生態系復元のマネジメント (増田泰)
- 講義7 成果を上げる自然再生活動のプロセスと知識の活用 (敷田麻実)

[3日目] 10月2日

- 実習3 テーマ実習 (各講師): 森林再生・生態系復元に関するテーマに沿った調査等ワークショップ (敷田講師他各講師) グループワーク・調査・まとめ・発表とディスカッション
  - オープンキャンパス (中村講師他各講師) 受講生の発表・地元住民と受講生・講師による意見交換と交流会 (オープンキャンパス会場: 知床グランドホテル北こぶし)
- ※一般のオープンキャンパス参加は無料、交流会費: 1,500円

10 修了証 受講修了者へは講師名の入った修了証を授与します

## 11 受講経費

受講料 (資料代・保険料) 2,000円

参加費 (3泊分の宿泊費と食費・交流会費) 学生 12,000円、社会人 16,000円。

※当日受付でお支払い下さい。なお、会場までの往復交通費は参加者負担となります。

## 12 受講申し込み

受講希望者は下記 e-mail アドレスか FAX に、氏名・学校名 (所属機関名)・連絡先 (e-mail アドレスと電話番号) をお送り下さい。改めて事務局よりお申し込みフォームを送ります。

e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp

FAX:0152-26-7773

## ●お問い合わせ先

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町 28 番地 10

公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

TEL : 0152-26-7770 (又は 090-4871-4591) FAX : 0152-26-7773

e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp Web : <http://shiretoko-u.jp>

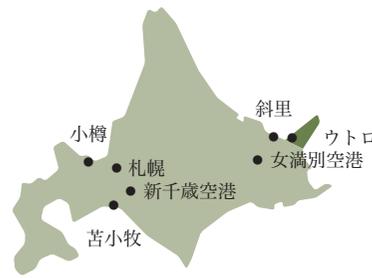
- 
- ・当財団は、野生生物と人間社会との共存を担うエキスパートを養成する高等教育機関を知床に開設することを目的に活動を展開しています。
  - ・このプログラムの実施成果は、実現を目指す教育機関のカリキュラム作成に生かされます。
  - ・昨年の知床ネイチャーキャンパス開催結果など、当財団の活動についてホームページやブログ、Facebook で紹介しています。こちらもご覧下さい。

ウェブサイト <http://shiretoko-u.jp/>

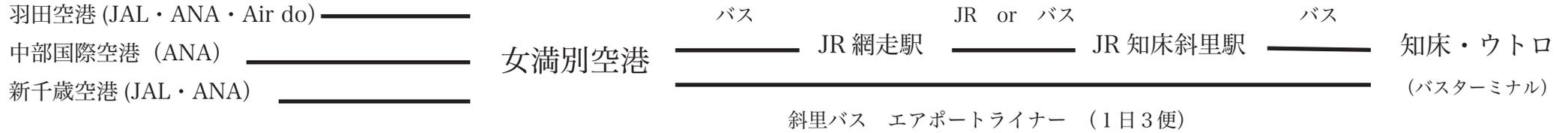
ブログ <http://shiretoko-u.jp/category/blog/>

Facebook <https://www.facebook.com/shiretoko.u/>

# 知床・ウトロまでのアクセス



## ◆ 航空機で



※本州ー札幌（新千歳空港）間は LCC を含め、多数の便があります。

## ◆ JR で



## ◆ 長距離バスで



## ● フェリーで北海道へ

